

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

腎臓病理検体を用いたレーザーマイクロダイセクション/質量分析による蛋白質解析法の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

昭和大学病院で2013年4月から2023年3月までの手術や病理解剖、腎生検を施行された方を対象とします。

2. 研究目的・方法

現在、腎臓病学においてはレーザーマイクロダイセクションを用いて腎組織から糸球体や尿細管を抽出し、質量分析および免疫電顕顕微鏡法を行うことでそれまで未知であった病因の解析が可能になってきています。ただし、どの程度の量の糸球体や尿細管が必要か具体的に検討された報告は少なく、今回の研究ではその点を明らかにし、糸球体や尿細管の蛋白解析の方法を確立し、診断や新たな治療法の開発に貢献することを目的とします。本研究は中国国家重点研究開発計画・日中政府間国際科技創新合作特定事業研究費（研究費番号：2018YFE0126600）を利用し、中国北京解放軍総病院腎臓内科との共同研究として行われています。

研究期間

医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長による研究実施許可を得てから
2023年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象となる患者様の病歴や血液検査（尿素窒素やクレアチニンなど）、尿検査（尿蛋白、潜血）などの通常の診療行為で得られる情報を使用させていただきます。

腎臓検体に関しては手術や病理解剖で得られたものの、残余を用います。

本研究に当たり、追加で検査を行うことはありません。

4. 外部への試料・情報の提供

個人情報の保護のため、取得した診療情報は個人情報管理責任者が匿名化情報（個人情報を含む）にします。すなわち、診療情報から個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し、独自の記号を付すとともに対応表を作成します。これによりどの研究対象者の試料・情報であるか直ちに判別できないよう加工します。得られた診療情報、対応表および解析結果は各施設内の外部から切り離されたコンピューター内に保存されます。

また、国際共同研究者である中国北京解放軍総病院腎臓内科蔡広研（提供先）へ送付する情報を匿名化し、匿名化情報は開封パスワード付きのファイルを電子的配信します。

提供元は、得られた全ての情報を本研究終了時に研究の中止または終了後少なくとも5年間、あるいは研究結果発表後3年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存・管理します。提供先は、得られた全ての情報を提供先の所属長の責任において研究終了後5年間保存・管理します。

得られた成果は、個人情報保護に配慮したうえで学会や論文に発表されます。

5. 研究組織

研究を実施する全ての共同研究機関

中国北京解放軍総病院 腎臓内科 教授 蔡 広研

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承 いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者 様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部解剖学講座顕微解剖学部門 氏名：康 徳東

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 昭和大学 1号館 電話番号：03-3784-8104

研究責任者：

昭和大学医学部解剖学講座顕微解剖学部門 本田 一穂